

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初,2 月補正	事 項	農地集積推進事業費						予算主管課	農政課	
	事 業 概 要	地域計画の策定を推進するとともに、農地中間管理機構を通じた出し手からの農地の貸付けに対して支援を行う。							始期	2012	
									終期		
	K P I	地域計画の策定に向けた協議が行われた地域の割合									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	29 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		実績値	%	実績値	23.4 %	実績値	96.1 %	実績値	%	実績値	%
		ストック /フロー	フロー	達成率	80.7 %	達成率	96.1 %	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	959 千円	最終現計 予算額	10,130 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	417 千円	決算額	9,709 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 一部地域において策定が年度内に間に合わなかったことから目標未達となった。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	廃止	KPIとして設定している「地域計画の策定に向けた協議が行われた地域の割合」に係る事業が令和6年度をもって廃止となっているため。新たな方向性が見直しが必要。								

2	当初,2 月補正	事 項	農業経営総合支援事業費						予算主管課	農政課	
	事 業 概 要	意欲ある農業者等の農業経営や円滑な経営継承等を図るため、農業経営相談所の体制整備等に支援を行う。							始期	2018	
									終期		
	K P I	個人農業者等の法人化数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	8 法人	目標値	8 法人	目標値	8 法人	目標値	8 法人
		実績値	法人	実績値	3 法人	実績値	3 法人	実績値	法人	実績値	法人
		ストック /フロー	フロー	達成率	37.5 %	達成率	37.5 %	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	24,216 千円	最終現計 予算額	16,209 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	21,127 千円	決算額	15,857 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 農業経営サポートセンターの本事業により、令和6年度中に3経営体が法人化した。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	法人化を希望する者が一定数いることから、委託先のサポートセンターや地方局支局の普及班と連携し、支援対象者への伴走支援を新たに行うことで、法人化を重点支援する。								

3	当初	事項	担い手総合支援事業費						予算主管課	農政課	
	事業概要	新規就農者の確保・育成を強化するため、JA等が行う新規就農者の募集から研修、経営定着、発展、継承まで一貫した支援を行う。							始期	2021	
									終期	2026	
	K P I	持続的継続的に農業に従事する農業者数（認定新規就農者数+認定農業者数）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	4707 人	目標値	4707 人	目標値	4707 人	目標値	4707 人
		実績値	4625 人	実績値	4513 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	フロー	達成率	95.9 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	101,503 千円	最終現計 予算額	100,724 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	78,221 千円	決算額	71,778 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 R8.3項判明</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は概ね想定どおりの成果が見込まれ、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法の見直しは想定していない。								

4	当初,2 月補正	事項	新規就農総合支援事業費						予算主管課	農政課	
	事業概要	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修及び経営開始資金の交付、就農初期の機械・施設の導入や新規就農者のサポート体制への支援を行う。							始期	2012	
									終期	2027	
	K P I	認定新規就農者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	67 人	目標値	67 人	目標値	67 人	目標値	67 人
		実績値	60 人	実績値	70 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	フロー	達成率	104.5 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	600,476 千円	最終現計 予算額	662,517 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	577,757 千円	決算額	564,667 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 R8.3項判明</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は概ね想定どおりの成果が見込まれ、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方の見直しは想定していない。								

5	当初	事項	農福連携推進事業費						予算主管課	農政課	
	事業概要	農業の労働力補完や障がい者の就労機会の確保のため、JAを中心とした組織的な受入体制の整備や人材育成を図り、地域に根差した農福連携に取り組む。							始期	2022	
									終期	2027	
	K P I	農福連携に関する研修等に取り組んだ障がい者および支援員数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	253 人	目標値	261 人	目標値	269 人	目標値	277 人
		実績値	人	実績値	198 人	実績値	160 人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	フロー	達成率	78.3 %	達成率	61.3 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	1,545 千円	最終現計 予算額	1,545 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	735 千円	決算額	284 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 一部地域で新規の取り組みを検討しており、R6年度は調整や取組内容の検討を中心に行い、取り組み自体はR7年度に実施予定となった。 防疫対応業務の発生により予定していた取り組みが一部中止となった。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	改善	R6年度の目標達成率が60%と、やや想定よりも低調であったが、農業場面での労働力不足は依然として課題となっている現状を踏まえるとR7年度のKPIは達成できる水準だと考えられる。R7年度の執行から、KPI周知を徹底し、各局・支局の事業実施計画作成に反映し、その進捗管理を徹底する。								

6	当初	事項	えひめ農林水産業魅力発信事業費						予算主管課	農政課	
	事業概要	「えひめ愛顔の農林水産人」を活用して、愛媛の農林水産業の魅力や成功体験を積極的に情報発信し、農林水産業のイメージを「稼げる、かっこいい、感動を楽しめる」に変えることで、次世代人材の掘り起こしを図り、新たな担い手の確保につなげる。							始期	2023	
									終期	2025	
	K P I	次世代人材掘り起し事業の参加人数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	550 人	目標値	600 人	目標値	650 人	目標値	人
		実績値	人	実績値	629 人	実績値	703 人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	フロー	達成率	114.4 %	達成率	117.2 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	15,988 千円	最終現計 予算額	14,259 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	13,954 千円	決算額	12,435 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年度	要因分析	<p>要因 R6年度は新たに農業大学校での出前授業を実施しており、出前授業の開催校数の増（17回→18回）によりKPIを達成できた。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	R6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、R7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、R7年度の執行方法の見直しは想定していない。								

7	当初	事項	ひめカレ高度農業人材育成強化事業費						予算主管課	農政課	
	事業概要	えひめ農業未来カレッジ(農業大学校：略称「ひめカレ」)において、農業DXや農産物輸出、新技術の導入などにチャレンジする未来の愛媛農業を支える人材を育成する。							始期	2023	
									終期	2025	
	K P I	高度農業人材育成数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	100 人	目標値	200 人	目標値	300 人	目標値	人
		実績値	人	実績値	83 人	実績値	187 人	実績値	人	実績値	人
		ストック /フロー	ストック	達成率	83 %	達成率	93.5 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	9,036 千円	最終現計 予算額	10,819 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	5,628 千円	決算額	7,480 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 学生の就農者数は農業関連企業への就職が増えた影響で少なかったと思われるが、SNSやホームページ、日本農業新聞などで農業DX公開講座の紹介をしたところ、受講生が増加し、今年度実績104人と単年度の成果は向上した。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	5年度、6年度と実績は上向いており、特に6年度は単年度で見ると目標はクリアしている状況から、引き続き受講生の確保に努め、また学生の就農へ向けた指導により、KPIは達成すると考えられるため見直しは想定していない。								

8	当初	事項	えひめ農業女子確保支援事業費						予算主管課	農政課	
	事業概要	県内外の就農を希望する若年女性に対し、就農体験・交流の場を創出し、就農へ導くとともに、女性農業者が働きやすい労働環境の整備に向けて支援を行う。							始期	2023	
									終期	2025	
	K P I	さくらひめネットワークの会員数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	145 人	目標値	160 人	目標値	175 人	目標値	人
		実績値	人	実績値	145 人	実績値	162 人	実績値	人	実績値	人
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	101.3 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	10,970 千円	最終現計 予算額	10,459 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	5,645 千円	決算額	4,909 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 女性農業者の活躍事例の普及・情報発信強化や女性が働きやすい環境整備が、会員増加につながった可能性がある。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	R6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、R7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成と考えられることから、R7年度の執行方法の見直しは想定していない。								

9	当初	事項	スリランカ農業人材活用促進事業費						予算主管課	農政課	
	事業概要	スリランカと農業分野等における協力に関する覚書を締結したことを契機に、同国農業人材の育成と県内農業の労働力補完を図るため、技能実習生等の受入拡大の取組みを推進する。							始期	2023	
									終期	2025	
	K P I	スリランカ農業人材受入体制の確立に向けた課題解決率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	%
		実績値	%	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	1,264 千円	最終現計 予算額	4,289 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
		決算額	626 千円	決算額	2,618 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は100%となっているが、スリランカ農業人材の受入拡大については、これから引き続き取り組む予定である。7年度についても、相談体制を整備することとしており、KPIは目標達成する見込みであることから、7年度の執行方法の見直しは想定していない。								

10	当初	事項	地元人材による農業労働力確保支援事業費（東予）						予算主管課	農政課	
	事業概要	農家の高齢化が深刻な東予地域における安定した経営体制の維持等を図るため、地元企業等と農家をマッチングし、ボランティア活動を通じた労働力の確保を促進する。							始期	2024	
									終期	2026	
	K P I	相談窓口への依頼に対するボランティア派遣率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	0 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		実績値	%	実績値	%	実績値	63 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	63 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	1,801 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
		決算額	千円	決算額	1,595 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫イベントや企業訪問の実施によりボランティア登録者数の増につながったものの、目標には未到達。 ・東予エリアでは初の試みであったことから、農家側になじみが薄く募集開始が遅れたこと、また、企業側の従業員参集が想定どおり進まなかったことなどが要因と考えられる。 <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	<p>○受入農家の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初年度は西条市で実施。ボランティアを受け入れた農家は取組の有効性を認識しており、2年目以降も継続の意向を示している。 ・西条市においては、引き続き、ボランティア募集に適した作物を中心に参画農家の拡大を図る。 ・令和7年度は、柑橘の産地である今治市を対象に加え、広域で事業の定着と拡大を図る。 <p>○ボランティア登録者の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初年度の登録者を引き継ぐとともに、関係機関との連携を密にし、PRやイベントを実施し登録者数の増加を目指す。 <p>○その他、デジタル活用や広域でのポイント付与等による利便性向上を含め、効果的な事業運営を検討し、将来的な地域への定着を促進する。</p>								

11	当初	事項	南予儲かる農業人材育成事業費（南予）						予算主管課	農政課	
	事業概要	概要	若者が将来にわたって南予で暮らせるよう、新規就農者に儲かる農業モデルを提案し、年収1千万円以上の農業者に育成することで、新規就農者の定着に取り組む。						始期		
									終期		
	K P I	南予地域の年収1千万円以上の新規就農者数（南予地域で概ね5年以内に就農した者）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	3 人	目標値	5 人	目標値	10 人	目標値	30 人
		実績値	人	実績値	3 人	実績値	14 人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	280 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	3,000 千円	最終現計 予算額	3,000 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	2,614 千円	決算額	2,652 千円	決算額	千円	決算額	千円	
	6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括 新規就農者に儲かるための農業経営モデルを提案し、年収1千万円以上の農業者が育成できている。南予地域の農業を維持・発展させていくためには、さらなる規模拡大や雇用を受け入れるような地域を支える農業人材につなげる必要がある。</p>								
見直し方向性											

12	当初	事項	農業大学校教育施設整備事業費						予算主管課	農政課	
	事業概要	概要	学生等が実習作業等で使用する研修教育機材等の整備を行う。						始期	2006	
									終期		
	K P I	教育用施設・設備の整備実施率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		実績値	%	実績値	75 %	実績値	80 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	75 %	達成率	80 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	3,503 千円	最終現計 予算額	3,503 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	1,929 千円	決算額	2,766 千円	決算額	千円	決算額	千円	
	6 年 度	要因分析	<p>要因 協同農業普及事業交付金が内示減となったため、予算の範囲内で優先順位の高い事業を実施した結果、80%の実施率となった。</p> <p>総括</p>								
見直し方向性		維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も予算を有効に活用することで、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

当初	事項	農地中間管理事業等推進費							予算主管課	農政課	
	事業概要	農業経営の規模拡大、農用地の集団化、農業への新規参入等を促進し、生産性の向上を図るため、(公財)えひめ農林漁業振興機構が実施する農地中間管理事業等の支援を行う。							始期	2014	
									終期		
	K P I	担い手への農地集積率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	69 %	目標値	69 %	目標値	69 %	目標値	69 %
		実績値	%	実績値	37.4 %	実績値	39.8 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	フロー	達成率	54.2 %	達成率	57.7 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	61,499 千円	最終現計 予算額	62,179 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			47,792 千円	決算額	48,573 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 担い手への農地の集積が進んだことで数値が向上したが、中山間地が多く、特に南予地域は急こう配地が多いことなどの地形特性から集積率が伸び悩み、目標未達となった。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	改善	地域計画の達成に向けて、将来の担い手への農地集積・集約化が推進されると同時に、令和7年度より農地の貸借制度が原則農地中間管理機構に一本化されるなど新体制へ本格的に移行することから、情報の発信や関係機関との連携を検討する。								